

令和4年度小田原市市民活動応援補助金交付事業一覧

<スタートアップコース>(上限10万円)

No	事業名	団体名	事業概要(企画提案書中「事業の概要」より転載)	交付額(円)
1	素晴らしい絵本を広める会 第5回公演 「長野ヒデ子さんとアーサービナードさんお話と紙芝居の会」	素晴らしい絵本を広める会	後世に語り継いでいきたい絵本や紙芝居がたくさんあります。本来子どもたちのものですが、優れた絵本や紙芝居の内容は大変奥深く、大人が接しても深く心が震えます。そのような素晴らしい絵本や紙芝居を用いた朗読劇舞台の普及を活動の目的としています。第5回公演として、各地で成功を収めている企画「長野ヒデ子さんとアーサービナードさんお話と紙芝居の会」を小田原に招聘します。小学生および保護者を聴衆とし、情操教育の一助としたいです。	100,000

<ステップアップコース プランA>(事業費の70% 上限20万円)

No	事業名	団体名	事業概要(企画提案書中「事業の概要」より転載)	交付額(円)
2	フリースクールのようなサードプレイス事業	みんなのよりどころ わりん	学校へ行かない選択をした子ども達、または学校と家以外に居場所を求めている子ども達、とその家族が安心して過ごすことができる居場所作りの活動。また、当事者同士の交流を持つことで、悩みごとの相談や情報の提供、子ども同士の交流を目的とし、無理なく自分らしく生きて行く為の居場所を提供する。	100,000
3	バリアフリーおだわらフォーラム事業	バリアフリーネットワークおだわら	「バリアフリーのまち小田原」を推進することを目的に、市民、学校、企業等のあらゆる分野の人々に呼びかけ、市民フォーラムを開催する。これにより、市民の共生社会への関心を高めバリアフリーのまちづくりをすすめる地域力を高める。	120,000
4	心地よい森づくりと間伐材の利活用	(おだわら)森のなかま	心地よい森づくりをするために、今年度は森づくりの専門家を招き、森づくりについて会員一人ひとりが学び、心地よい森づくりをめざして活動していく。また森林整備をし間伐した材を利活用していく。今年度は会員それぞれが一人でもベンチなどを組み立てることのできる力をつけていく年にするために事業を展開していきたい。培われた力を今後に生かしていく年にする。	120,000
5	鉄道をテーマにした市民参加型行事の開催	小田原鉄道歴史研究会	市民および観光客に『鉄道のまち小田原』をPRし、興味・関心を持ってもらい“新しいまちづくり”のお手伝いをします。 1. 講演会、工作教室、朗読会、ハイキングを実施します。 2. 定期開催の鉄道資料展にて写真・資料等展示します。 3. “鉄道スポット発見キャンペーン”にて、市民のみならずと鉄道遺跡を発掘していきます。 従前から実施してきた行事と、新たに市民参加型行事を実施し、多くの市民に参加いただき、『鉄道』への意識高揚を図ります。	100,000
6	ニホンジカ調査と捕獲手法の検討	特定非営利活動法人 小田原山盛の会	箱根山地では近年ニホンジカ生息密度の急上昇がおこり、山地の下層植生劣化、農林業被害が深刻化している。 1. 昨年度から実施しているケンタッキーブルーグラスによる誘引試験を数か所の環境で実施し、比較検討する。 2. 誘引物としてさらにヘイキューブ、アオキ、ぬかやブドウジュースの追加試験を行う。 3. ワナ捕獲の現場にカメラをセットし、誘引、誘導時の動物の動き、効果を観察する。特に高所(1.2~1.5m)と地上設置における鹿の動きの違いを見てワナとの位置関係等、効率的な捕獲に応用可能な情報を得る。 4. 農地や耕作放棄地の多い市内早川にて、試験的に環境調査を行い、シカやイノシシの侵入経路や想定される時期など、捕獲対策に資する情報収集を行う。 5. 箱根山地の植生劣化の状況観察を行う。 以上、シカ専門家の古林賢恒氏にご指導いただき、対策強化に向けた情報収集を行う。	147,000
7	小田原寺子屋スクール2の授業および青少年による課外活動	小田原寺子屋スクール2	I. 青少年を主とした一般市民を対象に、健全な青少年の育成や社会教育の推進に寄与することを目的とし、人生を送る上で必要な心構えを学ぶ授業「小田原寺子屋スクール2の授業開催事業」を行う。 II. 青少年の社会的変化対応力の向上、地域社会・仲間とのつながりの形成、地域社会と日本の社会が必要とする課題の解決とキャリア形成、将来のリーダーの創出のために青少年による課外活動チームでの活動を実施する。	200,000

<ステップアップコース プランB>(事業費の50% 上限30万円)

No	事業名	団体名	事業概要(企画提案書中「事業の概要」より転載)	交付額(円)
8	フードバンク事業による生活に困っている方々への支援	NPO法人 報徳食品支援センター	小田原市を拠点に2市8町他で、NPO法人「報徳食品支援センター」という形で当該フードバンク事業を展開している。市町村・各社協等と連携して生活に困っている方々へ無償で食品配布するフードバンク事業。 本補助金により要望の強い冷凍食品関係の配布を充実していきたい。(民間企業より小型保冷車の寄付を受ける予定。)	300,000
9	白糸川上流等の整備・根府川城址の整備事業	ねぶ川、里山を守る会	根府川の自然・歴史・文化を維持継承し、市内外問わず多くの方が区内を周遊し楽しめる環境をつくり、市民の健康増進及び観光の振興を図るために、以下の4事業を継続的に行う。 1. 根府川開所跡石碑維持事業 2. 白糸川上流の溪流・滝群への経路整備事業 3. 根府川城址の整備事業 4. 大洞付近の経路整備事業	300,000